

大阪府立布施北高等学校学校運営協議会議事録

校名	大阪府立布施北高等学校
校長名	村田 知子

開催日時	令和 5 年7月 8 日(土) 9:30～11:00
開催場所	大阪府立布施北高等学校 展開1教室
出席者(委員)	中西 進泰(会長)、松下 寛史(副会長)、菊地 栄治(委員)、 浅岡 美和(委員)、奥田 綾子(委員)
出席者(学校)	校長、事務長、教頭2名、首席2名、教諭2名、実習教員1名
協議資料	・大阪府立布施北高等学校 学校運営協議会 実施要項 ・議事テーマ説明用資料 ・令和 5 年度 学校経営計画及び学校評価 …… 等

議題等(次第順)
○ 会長・副会長の指名 ○『布施北高校 ～魅力ある学校づくり～』(「スクール・ポリシー」の策定に向けて) ○ 令和 6 年度使用教科用図書の採択について
協議内容・承認事項等(意見の概要)
○ 会長・副会長の指名 ・会長(中西進泰委員)、副会長(松下寛史委員)を昨年度に引き続き選出。 ○『布施北高校～魅力ある学校づくり～』(「スクール・ポリシー」の策定に向けて) ≪学校より≫ 昨年度協議して完成した「スクール・ミッション」について、教育庁の全校共通の取り扱いとして、文章後半部分は公表されないことを報告。 ≪委員より≫ 協議した内容全てが公表されないのは残念。学校の HP 等で広報していただきたい。 ≪学校より≫ 「スクール・ポリシー」(案)の概要、策定の流れの説明 ≪委員より≫ ・「スクール・ポリシー」(案)について。先生方の議論がなされ、よくできていると感じる。 ・在学中の子どもが高校に入り、「スクール・ポリシー」案のとおり過ごしている実感がある。布施北は努力すれば結果が出る学校。自己肯定感が上がった。部活動、生徒会活動、アルバイト等、充実した学校生活を送れている。 ・布施北高校の中学生向け体験授業の様子について。開会の際、布施北高校の生徒会長が原稿なしで中学生に挨拶を述べていた。一生懸命さを感じ、生徒(中学3年生)も集中して話を聞いていた。布施北高校の教員は対応が良いので安心する。少し集中が続かない生徒でも上手に受け入れてくれるという安心感がある。安心して送り出すことができる。 ・地域からの意見。デュアルシステムで布施北高校と連携しているが、学校だけでなく、子どもと一緒に育てていく、という気持ちを地域が持つことが肝要。企業によっては生徒に厳しく接する場合もあるが、生徒を育てるためには少々のことでは動じないメンタルを持って生徒に関わっている。 ・20 年前から布施北高校に関わっているが、当時は部活動を行うこともままならず荒れていた。当時の学校目標が「自己肯定感を育てよう」だったが、布施北高校はそれを体現できてきたのではないかと。困ったら頼ってもいいという東大阪の地域の目標とも合致している。地域も一緒に教育に取り組むという姿勢を今後も双方が持つ必要がある。
※次ページ続きあり

《学校より》

- ・学校が大切にしたいキーワードは、地域と連携、困難を乗り越える、諦めない、丁寧に関わる、である。卒業生が布施北高校に遊びに来た際、「在学中先生にしつこく関わられたことによって、学校を辞めずに頑張れた」と聞いた。学びなおし、デュアルシステム等を通して、中学校でできなかった経験を乗り越え、分からないことは恥ずかしいことではない、失敗しても次頑張ろうという気持ちを持って成長してもらいたい。
- ・今年度から布施北高校に赴任したが、教員間の連携が強いと感じる。教員間で、生徒の情報共有がよくできしており、職員室の雰囲気も良い。生徒のことを考えて業務に取り組む先輩教員の姿に学ぶことが多い。
- ・今年度、初めて教壇に立つが、布施北高校の生徒は素直に教員に頼ってくれる印象。他校では、という比較対象がないが、生徒一人ひとりの思いに応えることができるよう学んでいきたい。
- ・今年度、布施北高校に赴任。良い意味で生徒が教員に対して距離が近い。先生に頼ってもいい、分からないことが恥ずかしいことではない、と生徒が思っている証拠。教員と生徒の関係が良い学校と日々感じている。
- ・布施北高校に10年勤務。当時も大変だったが、生きる力が強い、学校を辞めても社会でしっかり生きていけるだろうという生徒は多かった。しかし、現在は支援を要する生徒が増え、個に応じた指導、対応が求められる。なぜできないことがあるか、なぜつまづいているか、を考える必要がある。教員の連携はまだまだ課題があると感じる。自身が先輩教員から学んだことを現在の若い教員にも還元していく決意で日々臨む。

《委員より》

- ・別の高校の校長から聞いた最近の高校生の様子として、食堂に行くのも1人、食事スマホを見ながら1人で食べる生徒がいるとのこと。比べる訳ではないが、布施北高校の教員は生徒としっかりコミュニケーションをとって、そういった生徒にも声をかけている印象。
- ・8月末のスクール・ポリシー完成に向けて、本日欠席の委員も含めて改めて意見がないかを確認する。
改めて連絡をする。
- ・地域学校協働本部の報告等を学校運営協議会で行う。

○ 令和6年度使用教科用図書の採択について

- ・承認

次回の会議日程

日 時	令和5年11月17日(金) 13時30分から15時30分（授業見学含む）
会 場	大阪府立布施北高等学校